



2024 年 1 月 25 日

八戸学院野辺地西高等学校における金融教育の実施について ～マネックス証券株式会社と連携し開催～

青い森信用金庫は、八戸市北インター工業団地にコンタクトセンターを擁するマネックス証券株式会社（本社：東京都港区赤坂）と連携し、八戸学院野辺地西高等学校において、1 月 23 日（火）、2 年生 53 名を対象に家庭科の授業の一環として金融教育を実施致しました。

金融教育が高等学校での授業に組み込まれるようになったことを背景として、青い森信用金庫ではマネックス証券株式会社とともに、金融機関としての専門的な目線に基づくカリキュラムを検討し、金融リテラシーについての講義を実施致しました。

○金融教育実施の背景

2022 年 4 月 1 日より「成人年齢」が 20 歳から 18 歳に引き下げとなり、それに伴い、18 歳から親権者の同意なしに自分名義のクレジットカードやローンの契約、証券口座の開設、投資が可能となりました。

また、成年年齢引き上げに伴い「未成年者取消権」については、18 歳以上はその対象外となり、金融取引などにおいて親などによる指導の目が届きにくくなる可能性が指摘されています。

その結果、様々な金融トラブルの懸念が指摘されています。また、ライフプランにおいて車や住宅など高額な商品が必要となるケースにおいて、それに向けた貯蓄や、不足分の調達方法など、正しい知識が必要となります。

このような背景から、2005 年から金融教育の内容が各教科の学習指導要領に盛り込まれるようになり、そして 2022 年 4 月からは、高校家庭科において金融教育が導入されました。

<金融教育の授業の様子>



以上

【本件に関するお問い合わせ先】

青い森信用金庫地域支援室 0178-38-8863

(受付時間 平日 9:00 ~ 17:00)